



2015-06-17

No.20 (2015 vol. 2)

日本情報科教育学会ニューズレター

Japanese Association for Education of Information Studies

事務局：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-2（新陽ビル7階）

TEL：03-5155-7576 FAX：03-5155-7578

E-mail jaeis-jimu@jaeis.org <http://jaeis.org/>

第8回全国大会アナウンス（第2報）

◆企業展示(コミュニケーションルーム, 15番教室)：6/27(土)12:00～6/28(日)14:45

◆休憩室(G会場)：6/27(土)12:00～18:25, 6/28(日)8:45～16:30

◆プログラム

第1日：6月27日(土)

11:30～13:00 理事会・評議会F会場)

12:00～ 受付

13:05～14:05 研究発表1 (口頭発表, B・C・D・E会場)

14:15～14:55 総会 (A会場)

15:00～15:10 開催校挨拶(A会場)

15:10～15:40

基調講演 (A会場)

『高度情報化時代の教育の様相 ～「ITで10年後の学校教育はどう変わるか」～』

岡本 敏雄 (本学会会長, 京都情報大学院大学教授)

15:45～16:15

招待講演1 (A会場)

『教育の情報化の動向(仮)』

新津 勝二 (文部科学省生涯学習政策局情報教育課情報教育振興室長)

16:20～17:00

招待講演2 (A会場)

『21世紀に求められる資質・能力と情報科教育』

白水 始 (国立教育政策研究所初等中等教育研究部総括研究官)

17:00～17:15 展示企業紹介

(P.2に続く)

本号目次

第8回大会アナウンス (第2報) 1 事務局からの連絡 10

第8回全国大会のアナウンス（第2報）

17:25～18:25分科会（トピック別トーク&ディスカッション）

A会場：情報科教育で育成するコンピテンシーと達成度テスト

コーディネータ：松田 稔樹（東京工業大学大学院社会理工学研究科）
萩生田 伸子（埼玉大学）

B会場：地域において情報科教育・教育の情報化を推進するための方策

～情報モラル教育の今後の展開を中心にして～

コーディネータ：村田 育也（福岡教育大学）
池田 勇（NPO法人情報教育支援研究会）

F会場：情報科教育の授業の在り方を考える

～情報科教育の内容や担当者の課題意識を中心にして～

コーディネータ：山下 裕司（山口県立岩国高等学校）
藤本 直樹（福岡県立西田川高等学校）
畑野 新司（大分県立別府青山高等学校）
阿濱 茂樹（山口大学，教科教育検討委員会）

19:00～21:00懇親会（湯田温泉ユウベルホテル松政）

第2日：6月28日（日）

8:45～ 受付

9:30～10:30研究発表2（口頭発表，C・D・E会場）

10:45～12:00 研究発表3（口頭発表，B・C・D・E会場）

12:00～13:00（昼休み）委員会／研究部会の会議（B・C・D・E会場）

13:00～13:50研究発表4（デモ発表，F会場）（口頭発表，D，E会場）

13:55～14:35研究発表5（ポスター発表，G会場）

14:45～16:15パネルディスカッション（A会場）

『情報科教育で育成すべき能力，教育内容，学習・指導方法，学習評価』

パネリスト：松田 稔樹（東京工業大学大学院社会理工学研究科，情報科教育研究の立場から）
佐藤 万寿美（兵庫県立川西緑台高等学校，本学会教科教育検討委員会委員長，
高校教員の立場から）

池田 勇（NPO法人情報教育支援研究会，行政・情報教育支援の立場から）

村松 祐子（富士通株式会社，企業の立場から）

指定討論者：岡本 敏雄（本学会会長）

司会：西野 和典（本学会副会長）

16:20～16:30 クロージング（A会場）

◆研究発表プログラム

第1日：6月27日 (土)

◇◇ 13:05～14:05 研究発表1 ◇◇

○ 1-B 教育の情報化1 [B会場]

座長：中山 泰一(電気通信大学)，永田 奈央美(静岡産業大学)

1-B-1 SNSを活用した情報リテラシ授業の展開

永田 奈央美(静岡産業大学)，岡本 敏雄(京都情報大学院大学・電気通信大学)

1-B-2 情報処理学会と文京区教育委員会との連携

中山 泰一(電気通信大学)，久野 靖(筑波大学)，辰己 丈夫(放送大学)，中野 由章(神戸市立科学技術高等学校)

1-B-3 合宿教育におけるアクティブラーニングのための学習デザイン

村上 徹(関西中央高等学校)，太田 和志(東大阪大学短期大学部)，北口 克也(斑鳩町立斑鳩東小学校)，土橋 一輝(関西中央高等学校)，大月 玲(関西中央高等学校)，西端 律子(畿央大学)

○ 1-C 情報科教育の資質・能力・カリキュラム [C会場]

座長：光永 文彦(西大和学園中学校高等学校)，久野 靖(筑波大学)

1-C-1 トピックを分類単位とする情報教育のカリキュラム構造の考察

太田 剛(放送大学大学院)，森本 容介(放送大学)，加藤 浩(放送大学)

1-C-2 技術科・情報科一貫カリキュラム開発 (1)～課題解決型統計教育カリキュラム～

光永 文彦(西大和学園中学校高等学校)

1-C-3 情報科で育成すべき資質・能力のモデル化と授業・教材設計の視点

松田 稔樹(東京工業大学)，小川 諒大(東京工業大学)

1-C-4 初等中等段階を通じた情報教育カリキュラムの実施に向けた検討

久野 靖(筑波大学)，和田 勉(長野大学)，中山 泰一(電気通信大学)

○ 1-D 教員の養成・採用・研修 [D会場]

座長：本田 敏明(茨城大学)，中野 由章(神戸市立科学技術高等学校)

1-D-1 情報科教員採用および大学情報科教職課程存立の問題

～全国的な視点から、および地方・文系主体の大学学部教員としての視点から～
和田 勉(長野大学)

1-D-2 情報科教員の現状とCPD

中野 由章(神戸市立科学技術高等学校)，中山 泰一(電気通信大学)

1-D-3 教師のICT指導力について～指導力転移の可能性について～

本田 敏明(茨城大学)，赤間 文香(茨城大学)，宇井 みずき(茨城大学)，海野 詩央里(茨城大学)，佐々木 雅実(茨城大学)，會澤 瑞季(茨城大学)

第8回全国大会のアナウンス（第2報）

1-D-4 教科教育法にかかわる現状と課題解決に向けた一考察

～教職の課程認定、そして、算数から情報へ～

波多野 和彦(江戸川大学), 中村 佐里(江戸川大学), 山路 進(江戸川大学)

○ 1-E 情報セキュリティ・モラル1 [E会場]

座長: 布施 泉(北海道大学), 村田 育也(福岡教育大学)

1-E-1 情報社会での自律を支援する情報セキュリティコースウェアの基礎的研究

藤田 吾矢(創価大学), 関口 義一(創価大学)

1-E-2 限られた時間で行う情報モラル教育で指導すべきことは何か

～高校1年生に対する情報モラル講習の結果を踏まえて～

村田 育也(福岡教育大学), 坂口 和紀(北海道富良野高等学校), 阿濱 茂樹(山口大学),

河野 稔(兵庫大学), 長谷川 元洋(金城学院大学)

1-E-3 アクセス権限の学習における作問演習を取り入れた指導法の提案

服部 慎吾(愛知教育大学), 近藤 啓史(愛知教育大学), 梅田 恭子(愛知教育大学),

江島 徹郎(愛知教育大学), 野崎 浩成(愛知教育大学)

1-E-4 マンガエディタを用いた著作権教育

布施 泉(北海道大学), 岡部 成玄(北海道大学), 牧野 圭一(日本漫画家協会)

第2日: 6月28日(日)

◇◇ 9:30~10:30 研究発表2 ◇◇

○ 2-C 教育の情報化2 [C会場]

座長: 鈴木 貢(島根大学), 岡田 工(東海大学)

2-C-1 普通教室におけるICT環境の改善に関する考察

藤本 直樹(福岡県立西田川高等学校)

2-C-2 連立方程式用CAIの設計と実践～プログラミング教育への応用に向けて～

武井 翔(北九州市立緑丘中学校), 鈴木 貢(島根大学)

2-C-3 小中学校の教職員と新たなる授業づくりへ～ICT支援員等への要望変化～

池田 勇(NPO法人情報教育支援研究会)

2-C-4 モバイルWifiルーターを使用した遠隔授業の実践

岡田 工(東海大学), 村田 浩平(東海大学), 土屋 守正(東海大学)

○ 2-D 問題解決 [D会場]

座長：後藤 貴裕(東京学芸大学附属国際中等教育学校)，福岡 久雄(東京電機大学)

2-D-1 問題解決のモデルに基づく「望ましい情報社会の構築」学習ゲームの設計

小川 諒大(東京工業大学大学院)，松田 稔樹(東京工業大学大学院)

2-D-2 一意解のない問題に対処する情報活用能力を育む教材の開発

後藤 貴裕(東京学芸大学附属国際中等教育学校)

2-D-3 プロジェクト管理手法を活用した問題解決指導の予備実践と評価

佐藤 克己(株式会社インフォスクリー)，樫山 淳雄(東京学芸大学)，宮寺 庸造(東京学芸大学)

2-D-4 CSアンプラグド ” オロチの食事” の試行 ～プロセススケジューリングについて学ぶ～

福岡 久雄(東京電機大学)，渡部 徹(松江工業高等専門学校)，廣瀬 誠(松江工業高等専門学校)，

小川 仁土(県立広島大学)

○ 2-E 情報科教育の現状と方向性 [E会場]

座長：佐藤 万寿美(兵庫県立川西緑台高等学校)，小泉 カ一(尚美学園大学)

2-E-1 高等学校「情報科」教員の現状について

小泉 カ一(尚美学園大学)

2-E-2 愛知県立高等学校における共通教科情報科の開講科目を決める要因

深谷 和義(椋山女学園大学)

2-E-3 教科情報におけるICT活用実態調査と生徒選択制実施について

佐藤 万寿美(兵庫県立川西緑台高等学校)

2-E-4 情報科代替履修の現状と課題～本校の代替履修状況から～

亀山 弘(岐阜県立坂下高等学校)

◇◇ 10:45～12:00 研究発表3 ◇◇

○ 3-B プログラミング教育 [B会場]

座長：山下 裕司(山口県立岩国高等学校)，齋藤 実(埼玉県立大宮高等学校)

3-B-1 教育実践：情報オリンピック問題を活用した指導方法の実践と評価

～「すべての高校生にプログラミングを」その3～

齋藤 実(埼玉県立大宮高等学校)

3-B-2 まず魁より始めよ

山下 裕司(山口県立岩国高等学校)

3-B-3 付箋を使用したプログラミング教育の実践と評価

井手 広康(愛知県立衣台高等学校)，奥田 隆史(愛知県立大学)

3-B-4 高大連携によるプログラミング学習カリキュラムの実践

坂田 圭司(東海大学)，遠藤 陵二(東海大学付属浦安高等学校)

第8回全国大会のアナウンス (第2報)

3-B-5 学び方を学び問題解決能力を育成するプログラミング学習の実践

水野 修治(愛知県立岡崎商業高等学校)

○ 3-C 情報科教育の実践・連携・評価 [C会場]

座長: 稲川 孝司(大阪府立東百舌鳥高等学校), 吉岡 有文(立教大学)

3-C-1 21世紀型スキルの向上をめざす情報教育

勝田 浩次(大阪府立東百舌鳥高等学校), 稲川 孝司(大阪府立東百舌鳥高等学校)

3-C-2 情報科における指導と評価についての考察

高橋 参吉(帝塚山学院大学)

3-C-3 講義「情報教育論」の実践報告～教師の思索と遍歴～

吉岡 有文(立教大学)

3-C-4 電子教科書を用いた教室内システム

江見 圭司(京都情報大学院大学)

3-C-5 普通教科『情報』の評価について～教科書・情報モラルを中心に据えた教室での座学を通して～

中川 修(福岡県立宇美商業高等学校)

○ 3-D 学習デザイン [D会場]

座長: 高橋 等(静岡産業大学), 香山 瑞恵(信州大学)

3-D-1 情報学的な抽象化概念の育成を意識した小中高校生向けモデリング・ワークショップ

香山 瑞恵(信州大学), 小形 真平(信州大学), 新村 正明(信州大学),

國宗 永佳(信州大学)

3-D-2 高校におけるGoogle Apps for Educationの運用について～クラウドコンピューティングの活用～

山室 公司(大阪府立摂津高等学校)

3-D-3 教科横断型情報教育の実践によるアクティブラーニングの活発化

安谷 元伸(滋賀大学教育学部附属中学校)

3-D-4 コンピュータリテランの個人差に適応した反転授業の実践

高橋 等(静岡産業大学), 永田 奈央美(静岡産業大学)

○ 3-E 大学における情報科教育1 [E会場]

座長: 立野 貴之(松蔭大学), 林 康弘(千歳科学技術大学)

3-E-1 オンラインでのデータベースプログラム実習システムの提案

兼宗 進(大阪電気通信大学), 長瀧 寛之(岡山大学)

3-E-2 プログラミング科目での動画教材の作成と予習提示のための工夫

林 康弘(千歳科学技術大学), 深町 賢一(千歳科学技術大学), 小松川 浩(千歳科学技術大学)

3-E-3 ビジネスゲームを利用した授業におけるフィードバックの方略の違いが学習に与える影響

立野 貴之(松蔭大学), 加藤 尚吾(東京女子大学), 若山 昇(帝京大学),

加藤 由樹(相模女子大学)

3-E-4 地域イベントを利用した情報科教職課程学生の教育

室谷 心(松本大学)

◇◇ 13:00~13:50 研究発表4 ◇◇

○ 4-D 大学における情報科教育2 [D会場]

座長: 浅羽 修丈(北九州市立大学), 高橋 朋子(大和大学)

4-D-1 協働自律学習におけるLINEスタンプを活用した授業設計

高橋 朋子(大和大学), 望月 紫帆(奈良教育大学)

4-D-2 授業ビデオに明示された教科「情報」の目標が評価コメントに与える影響

浅羽 修丈(北九州市立大学), 川崎 雅史(九州工業大学), 大倉 孝昭(大阪大谷大学),

西野 和典(九州工業大学)

4-D-3 情報科教育における授業評価システムの開発と活用

西野 和典(九州工業大学), 川崎 雅史(九州工業大学), 尋木 信一(有明工業高等専門学校),

大倉 孝昭(大阪大谷大学)

○ 4-E 情報セキュリティ・モラル2 [E会場]

座長: 玉田 和恵(江戸川大学), 田中 規久雄(大阪大学)

4-E-1 小冊子「スマホと情報モラル」の作成および情報モラル指導について

村田 紗基(帝塚山学院大学), 高橋 参吉(帝塚山学院大学)

4-E-2 ネットにおけるプライバシー権侵害～情報モラル教材として(2)～

田中 規久雄(大阪大学)

4-E-3 「情報的な見方・考え方」と「3種の知識」による高等学校での情報モラル問題解決力の育成

玉田 和恵(江戸川大学), 近藤 千香(東京工業大学附属科学技術高校), 松田 稔樹(東京工業大学)

○ 4-F デモ発表(デモンストレーション) [F会場]

4-F-1 クリティカルに考えることを育成するための教材開発

～「なぜなぜカルタ」による質問力・仮説構築力の向上～

若山 昇(帝京大学), 立野 貴之(松蔭大学)

4-F-2 教科「情報」向け「情報の周波数表現」の体感型教材

池田 大輔(九州大学), 脇田 早苗(九州大学大学院), 竹田 正幸(九州大学大学院)

4-F-3 中高連携を重視した情報科に関わる学習指導案作成の学修支援

阿濱 茂樹(山口大学), 藤本 直樹(福岡県立西田川高等学校)

4-F-4 データベース共有を前提とした操作を体験可能なデータベース学習支援システムの提案

長瀧 寛之(岡山大学), 兼宗 進(大阪電気通信大学), 中野 由章(神戸市立科学技術高等学校)

4-F-5 簡易UMLを利用したロボット動作のモデリング教材

香山 瑞恵(信州大学), 小形 真平(信州大学), 新村 正明(信州大学),
國宗 永佳(信州大学)

◇◇ 13:55~14:35 研究発表5 ◇◇

○ 5-G ポスター発表[G会場]

5-G-1 教員養成課程における情報社会の特性を意識させた教材開発演習の取り組み

阿濱 茂樹(山口大学), 村田 育也(福岡教育大学), 長谷川 元洋(金城学院大学),
河野 稔(兵庫大学)

5-G-2 教職員や保護者を対象とした実践的LINE研修会

鈴木 一貴(九州工業大学大学院), 池田 大樹(九州工業大学大学院), 豊田 美咲(九州工業大学大学院),
西岡 幸紀(九州工業大学大学院), 池田 勇(NPO法人情報教育支援研究会), 西野 和典(九州工業大学)

5-G-3 PenFlowchart for JavaScript に何が必要で何が不要か

中西 渉(名古屋高等学校)

5-G-4 総合的な学習の時間を活用したプログラミング学習

西岡 幸紀(九州工業大学大学院), 池田 大樹(九州工業大学大学院), 鈴木 一貴(九州工業大学大学院),
豊田 美咲(九州工業大学大学院), 池田 勇(NPO法人情報教育支援研究会), 西野 和典(九州工業大学)

5-G-5 教職員研修会におけるApple Configuratorを用いたiPad環境の整備

豊田 美咲(九州工業大学大学院), 池田 大樹(九州工業大学大学院), 鈴木 一貴(九州工業大学大学院),
西岡 幸紀(九州工業大学大学院), 池田 勇(NPO法人情報教育支援研究会), 西野 和典(九州工業大学)

5-G-6 小学校特別支援学級でのICT利活用事例～タブレットパソコンで、書く力を育む～

池田 勇(NPO法人情報教育支援研究会)

5-G-7 教職員を対象としたICT活用研修会

池田 大樹(九州工業大学大学院), 鈴木 一貴(九州工業大学大学院), 豊田 美咲(九州工業大学大学院),
西岡 幸紀(九州工業大学大学院), 池田 勇(NPO法人情報教育支援研究会), 西野 和典(九州工業大学)

第8回全国大会のアナウンス（第2報）

◆大会シャトルバスの運行について

なお、大会シャトルバスにご乗車頂く際には、お手数ですが、人数把握のために、下記必要事項を記入の上、JAEIS大会事務局までメールでお申込み下さい。（締切：6月21日[日]）。

【① 運航計画（時刻表）】

6月27日（土）

■ 山口宇部空港 9:55 → 10:25 新山口駅新幹線口 10:45 → 山口大学11:15

■ 新山口駅新幹線口 12:25 → 山口大学 12:55

6月28日（日）

■ 山口大学 12:50 → 13:20 新山口駅新幹線口 13:25 → 山口宇部空港 13:55

■ 山口大学 16:45 → 17:15 新山口駅新幹線口 17:20 → 山口宇部空港 17:50

乗車時には以下の点をご了承ください。

※ 交通渋滞等により、飛行機や新幹線等に接続できない場合もあります。

※ 飛行機や新幹線の待ち合わせのため、乗車後すぐの出発にならない場合もあります。

【② 大会シャトルバスへの乗車申込方法】

大会シャトルバスにご乗車頂く際には、下記必要事項を記入の上、メールにてお申込み下さい。

乗車申込締切日：6月21日（日）

メール件名：JAEIS2015大会シャトルバス乗車申込

メール宛先：jaeis08@yamaguchi-u.ac.jp

本文：切り取り線内をコピー&ペーストして、本文内でご記入ください。

-- 切り取り線（ここから） --

お名前：

ご所属：

連絡先（電話番号）：

・乗車を希望されるシャトルバスの（ ）内に○をつけて下さい。

（ ）山口宇部空港 9:55 → 10:25 新山口駅新幹線口 10:45 → 山口大学11:15
→ 乗車場所を [] 内にお書き下さい。 []

（ ）新山口駅新幹線口 12:25 → 山口大学 12:55

（ ）山口大学 12:50 → 13:20 新山口駅新幹線口 13:25 → 山口宇部空港 13:55
→ 降車場所を [] 内にお書き下さい。 []

（ ）山口大学 16:45 → 17:15 新山口駅新幹線口 17:20 → 山口宇部空港 17:50
→ 降車場所を [] 内にお書き下さい。 []

-- 切り取り線（ここまで） --

【③ 大会シャトルバスに関するお問い合わせ】

大会シャトルバスに関するお問い合わせは下記にお願い致します。

[お問い合わせ先]

JAEIS2015大会事務局 jaeis08@yamaguchi-u.ac.jp

[当日の電話による連絡先] 090-4804-6823（大会事務局 鷹岡）

第8回全国大会のアナウンス（第2報）

◆出展企業

実教出版株式会社

日本文教出版株式会社

チエル株式会社

日本データパシフィック株式会社

システム・フューチャー株式会社

安川情報システム株式会社

山口県図書教材協会[年光教材販売(有)]

富士電機ITソリューション株式会社

パナソニックシステムネットワークス株式会社 システムソリューションズジャパンカンパニー 中国社

事務局からの連絡

- ・所属等の変更のある方は、至急、ご連絡ください。
- ・2015年度および2015年度以前の会費未納の方は、会費の納入をお願いします。
金額等については、下記でご確認ください。
<http://jaeis.org/nyukai/>

会費振込口座

【金融機関名】 ゆうちょ銀行

【口座種別】 振替口座

【口座番号】 00190-1-317944

【加入者名】 日本情報科教育学会（ニホンジョウホウカキョウイクガッカイ）

【金融機関名】 三井住友銀行 高田馬場支店(273)

【口座種別】 普通預金口座

【口座番号】 4435574

【口座名義】 日本情報科教育学会（ニホンジョウホウカキョウイクガッカイ）

※ 振り込み手数料につきましては大変恐縮ではございますが、各自ご負担戴きます様お願い申し上げます

日本情報科教育学会ニューズレター No. 20 2015年06月17日

発行所 日本情報科教育学会事務局 <http://jaeis.org/>

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-2（新陽ビル7階）

TEL : 03-5155-7576 FAX : 03-5155-7578 E-mail jaeis-jimu@jaeis.org

発行責任者 広報委員会

委員長：西端律子（畿央大学） 副委員長：森本康彦（東京学芸大学）

委員：池田勇（NPO法人情報教育支援研究会）、鷹岡亮（山口大学）、竹中章勝（畿央大学）、中西渉（名古屋高等学校）、布施泉（北海道大学）